

NASVAプレスリリース

シートベルトを使わない「簡単」「確実」「安全」
なチャイルドシートの装着体験も実施しま
す。※詳細は裏面をご覧ください。

独立行政法人自動車事故対策機構
本部企画グループ 亀井
電話 03-5608-7584
高松主管支所 弘内・一色・田中
電話 087-851-6963

「初の四国開催」自動車アセスメント『試験車両展示会』
～「交通事故被害者交流会」も実施します～

独立行政法人自動車事故対策機構【NASVA（ナスバ）】では、自動車アセスメント試験において安全性能の最高評価を獲得した自動車に対し『JNCAPファイブスター賞』を授与しており、より安全性の高い自動車の普及を図るため、四国地域で初めてとなる試験車両の展示会を開催します。

開会式には、事故当事者として自動車の安全性能に関心が高い交通事故被害者の方や一般のユーザーの方にご参加していただきます。

また、イベント最終日には、交通事故被害者の方々をお招きした交流会も開催します。

○開会式（イメージ）※開会式では、参加者（交通事故被害者等）やアセスメント担当者へのインタビューも可能です



展示車両



交通事故被害者の見学

報道機関の皆様には、高速度カメラで撮影した二次使用可能な各種試験映像(DVD)を差し上げます。

主な試験



○フルラップ前面衝突試験



○オフセット前面衝突試験（展示車両）



○側面衝突試験（展示車両）

○交通事故被害者交流会

香川県内の交通事故被害者（遺族や重度後遺障害者）の方をお招きして展示車両をご覧いただき、事故被害者が考える「安全な自動車の必要性」をテーマに意見交換を行います。交流会では自動車アセスメントの概要についても説明します。

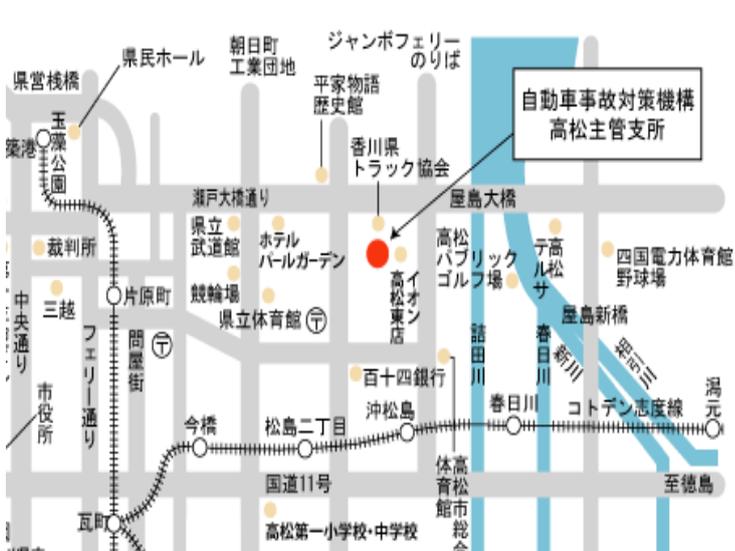


1. 開催日時

- 開会式 平成27年4月23日(木) 10:00～10:30
- 展示会 平成27年4月23日(木) 開会式終了後～26日(日) 15:00
- 交通事故被害者交流会 平成27年4月26日(日) 10:30～14:00

2. 場 所 独立行政法人自動車事故対策機構 高松主管支所 イオン高松東店すぐ(西へ約50m)

高松市福岡町3-3-6 香川県トラック協会安全研修センタービル 駐車場完備(台数に限りがあります)



3. 後 援 国土交通省 四国運輸局、一般社団法人 香川県トラック協会

【ISO-FIX対応チャイルドシート装着体験】



チャイルドシートのミスユース(腰ベルトの締付け不足等)は6割にのぼっています(警察庁調査結果)。ISO-FIX 対応のチャイルドシートは、シートベルトではなく共通取付具で座席とチャイルドシートを固定するため、簡単・確実に装着ができ、アセスメント試験でもシートベルト装着方式より安全性が高い結果が出ております。

※2012年7月以降発売の自動車は全てISO-FIXに対応しており、それ以前も多数対応の自動車があります。

展示会場では、アセスメント試験で実際に使用するISO-FIX対応チャイルドシート、ダミー人形、車のシートを使用して、簡単・確実・安全なチャイルドシートの装着体験を実施します。

○自動車アセスメント

自動車アセスメントとは、市販されている自動車について安全性能評価試験を行い、その結果を公表することで、ユーザーが安全な自動車を選択できる環境をつくり、安全な自動車の普及を図ることを目的としています。平成26年度より、新たに**衝突被害軽減ブレーキ**と車線逸脱警報装置の評価も始めています。



衝突被害軽減ブレーキ 対車両テスト風景

NASVAは、国土交通省からの指定(大臣告示)により、自動車アセスメント評価に係る実務及び公表を行っています。

【独立行政法人自動車事故対策機構(NASVA:ナスバ)】

NASVAは、人と車の共存を理念として、自動車事故の発生防止及びその被害者への援護のために、主に次の業務を行っています。



①自動車事故の発生防止のために

- ・運行管理者等指導講習により、安全の確保に必要な管理手法の習得
- ・運転者適性診断により、運転の特性を診断し安全運転に役立つきめ細かなアドバイス
- ・安全マネジメント講習会等により、運輸安全マネジメントの浸透・定着
- ・運輸安全マネジメント評価・コンサルティング等により、個別事業者の安全マネジメント体制を支援

②自動車事故による被害者の方の援護のために

- ・介護料の支給や医療施設の設置・運営による重度後遺障害者への援護
- ・育成資金の無利子貸付や友の会の運営・家庭相談による交通遺児等への援護

※NASVA(自動車アセスメント含む)についての詳細は、NASVAのHP(<http://www.nasva.go.jp>)をご覧ください

ご多忙の折とは存じますが、自動車事故の防止や事故被害軽減等のため、是非ともご取材の検討を賜りますようお願い申し上げます。